

令和 8 年度

学生募集要項

医学部・保健医療学部
私費外国人留学生選抜



北海道公立大学法人
札幌医科大学

目 次

建学の精神 理念 アドミッション・ポリシー	1
1 募集人員	5
2 出願資格	5
3 出願手続等	6
4 身体等に障がいのある入学志願者との事前相談	9
5 入学者の選抜方法	9
6 試験実施日等	10
7 入試過去問題の活用	11
8 試験場	11
9 受験に当たっての留意事項	11
10 合格者の発表	12
11 入学手続	12
12 入学手続後の変更	13
13 個人情報の取扱い	13
14 修学のための費用	13
15 札幌医科大学後援会について	14
16 その他特記事項（試験実施内容の変更について等）	14

試験日程等

	医 学 部	保 健 医 療 学 部
願 書 受 付	令和8年1月19日(月)～令和8年1月26日(月) 17時必着 ※出願最終日の受付は、17時必着とします。	
受 験 票 発 送	令和8年2月10日(火)	
試 験 日	令和8年2月25日(水)	
合 格 発 表 日	令和8年3月10日(火)	
合格通知書発送	令和8年3月10日(火)	
入 学 手 続	令和8年3月10日(火)～令和8年3月15日(日) 17時必着 ※最終日の受付は、17時必着とします。	

※ 追試験は実施しません。国や自治体の方針などにより取り扱いは変更することがあります。変更は本学ホームページでお知らせします。

建学の精神 理念 アドミッション・ポリシー

北海道が設立した北海道公立大学法人 札幌医科大学は、北海道の地域医療に貢献する医療人（医師、看護師、理学療法士、作業療法士）を育成するという北海道民の強い要請に応え、次のとおり建学の精神及び理念を掲げています。

【建学の精神】

- 一、進取の精神と自由闊達な気風
- 一、医学・医療の探究と地域医療への貢献

【理 念】最高レベルの医科大学を目指します

人間性豊かな医療人の育成に努めます
道民の皆様に対する医療サービスの向上に邁進します
国際的・先端的な研究を進めます

【アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)】

札幌医科大学では、カリキュラムに沿った学修によってディプロマ・ポリシーに示す水準を満たすことができる学生を求めています。そのため、高い基礎学力、文化や社会に関する基礎知識、基本的なコミュニケーション能力と協調性、自己教育の意欲と習慣を備えた学生を受け入れます。

【医学部】

求める学生像

札幌医科大学医学部は、北海道民の健康と医療を守り、地域や国際医療に貢献できる医師及び国際的・先端的研究を通じて世界に貢献できる研究者を育てます。我々は命を尊ぶ心を持ち、病める人を救う情熱のある医師を育てていくために、以下に掲げる能力・資質を有する学生を求めます。

【知識・技能】

1. 高等学校等で学ぶ諸教科に関して高い基礎学力を有し、強い学習意欲を有する人
2. 国際的視野で考え行動し、科学的探究心と創造力を持って生涯にわたって学修に取り組む能力を持っている人

【思考力・判断力・表現力等の能力】

1. 様々な事象に対し、関心と理解力をもつ人
2. 自分自身で得た知識・情報をもとに論理的思考を行うことができる人
3. コミュニケーションに必要な口頭・文章表現力を有する人

【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】

1. 積極的に自ら物事に取り組む姿勢を有する人
2. 他者の考えの理解に努め、多様な属性の人々と協調して良好な関係を築くことができる人
3. 社会生活で守らなければならない法律や道德に従い、良識ある行動ができる人

入学までに学習しておくことが期待される内容

1. 高等学校等で学ぶ諸教科に関する高い基礎学力
 - 1) 医学を学修するための基礎学力：生命科学としての医学を学修するにあたって、生物、化学、物理及び数学の基礎学力は必須です。さらに、医療と医学研究の場では、人との交流が基盤となります。それを支えるコミュニケーション能力を発揮するために、論理的に思考し、相手に伝えることのできる正確な日本語と国際的視野で考え行動するための英語の学力が重要です。

- 2) 人類の文化や自然、社会に関する幅広い基礎知識：医学研究と医療の実践には、人文社会科学の視点から健康・疾病を理解することが必要です。そのために、自然科学のほか、人文社会科学など幅広い領域に関する基礎知識が不可欠です。
2. 自ら課題を探究し、問題を解決する学習習慣
医師には生涯にわたる自己研鑽が求められます。自ら課題を抽出し、問題点・疑問点を解決していく積極的な学習姿勢が必要です。
3. 自主的、協調的な態度と行動
チーム医療なしには医療は実践できません。医師は、医療チームの一員として、他者と連携・協調して行動することが求められます。
4. 健康な生活を送るための基本的生活習慣
人々の健康を守り、病に立ち向かう医師となるための精神力と体力が必要です。まず、自分の健康に心がけ、基本的生活習慣を身につけていることが不可欠です。

入学者選抜の基本方針

入学者に求める資質・能力について、下表に示す入学者選抜方法により評価・判定します。

※○及び◎は入学者選抜方法と学力の3要素との対応関係を示すものであり、配点の比重を示すものではありません。

入試区分	入試枠	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・ 表現力等の能力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
一般選抜	一般枠	大学入学共通テスト	◎	○	
		個別学力検査	◎	○	
		面接（個人）	○	◎	◎
	札医大 卒後研修枠	大学入学共通テスト	◎	○	
		個別学力検査	◎	○	
		面接（個人）	○	◎	◎
総合型 選抜	道民枠	出願書類・調査書等	◎	○	
		大学入学共通テスト	◎	○	
		小作文	○	◎	
		面接（個人）	○	◎	◎
		面接（集団）	○	◎	◎
		自己推薦書		○	○
学校推薦型 選抜	特別枠	出願書類・調査書等	◎	○	○
		大学入学共通テスト	◎	○	
		小作文	○	◎	
		面接（個人）	○	◎	◎
		自己推薦書		○	○
私費外国人留学生選抜		日本留学試験	◎	◎	
		個別学力検査	○	○	
		面接（個人）	○	◎	◎
		出願書類		○	◎

[保健医療学部]

求める学生像

札幌医科大学保健医療学部は、札幌医科大学の建学の精神、理念に基づき、看護師・理学療法士・作業療法士に求められる実践能力やそれぞれの学問分野の発展に寄与する研究能力の基礎・基本を育むことを目的に、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）に基づく教育を行っています。このような教育を受けるための条件として、以下に掲げる能力・資質を具えた学生を受け入れます。

【知識・技能】

1. 高等学校等の教育課程で学ぶ知識・技能を幅広く、かつ高いレベルで有している

【思考力・判断力・表現力等の能力】

2. 社会の様々な課題について、知識や情報をもとに筋道を立てて論理的に思考し、自分の言葉で表現できる
3. 知的探求心をもって広く社会に目を向け、柔軟な発想で物ごとをとらえることができる

【主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度】

4. 良心と社会規範にしたがって良識ある行動をとることができる
5. 人々との交流を大切にし、常に温かな配慮をもって他者と接することができる
6. 自らの成長のために粘り強く物ごとに取り組むことができる

入学までに学習しておくことが期待される内容

1. 高等学校等で学ぶ諸教科に関する高い基礎学力

- 1) 人類の文化や自然、社会に関する幅広い基礎学力

保健・医療・福祉は人間を対象に社会の中で営まれる実践です。そのために、文化や自然、社会に関する偏りのない基礎知識が不可欠です。

- 2) 人々との交流を深め、論理的に思考し表現するための基礎学力

保健・医療・福祉の実践は人々との交流を基盤とします。また、物ごとを多面的に捉えて論理的に思考し、相手に伝えることのできる日本語の能力、国際的視野で考え行動するための外国語力が重要です。

2. 他者との連携・協働を必要とする課題に対し、誠実に取り組む姿勢

保健・医療・福祉の実践はチームで取り組みます。他者と連携・協働して何かに取り組んだ経験は専門的实践を学ぶ上での力となります。

3. 自らの疑問を解決し、知識を深めるための学習習慣

専門職には生涯にわたる自己研鑽が求められます。疑問を解決するために、また、知識を広げ深めるために、自ら進んで調べ学ぶ習慣を身につけておく必要があります。

4. 健康な生活を送るための基本的生活習慣

人々の健康と生活を守るためには、自分の健康に心がけ、しっかりとした基本的生活習慣を身につけていることが不可欠です。

入学者選抜の基本方針

入学者に求める資質・能力について、下表に示す入学者選抜方法により評価・判定します。

※○及び◎は入学者選抜方法と学力の３要素との対応関係を示すものであり、配点の比重を示すものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト	◎	○	
	面接（個人）		◎	○
	面接（集団）		○	◎
	出願書類・調査書	◎	○	○
学校推薦型選抜	大学入学共通テスト	◎	○	
	小論文	○	◎	○
	面接（個人）	○	◎	◎
	出願書類・志願理由書		○	◎
	出願書類・調査書	◎		
	出願書類・推薦理由書	○	○	◎
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	○	◎	
	面接（個人）	◎	○	◎
	出願書類・履歴書	○		○
	出願書類・志願理由等調書		○	◎

1 募集人員

学部・学科		募集人員
医学部	医学科	若干名
保健医療学部	看護学科	若干名
	理学療法学科	若干名
	作業療法学科	若干名

2 出願資格

次のすべての事項に該当する者

- (1) 日本国籍を有しない者（日本国の永住許可を得ている者は含まない。）
- (2) 次の各号のいずれかに該当する者
 - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者（外国の学校において、最終学年を含む2年以上継続して在学したこと）
 - イ アに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ウ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められるジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンストレベル資格（インターナショナルAレベル資格）、または、欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格のいずれかを取得した者
- (3) 留学生の学費と一身上の責任を負うことの出来る、日本国内に居住している身元保証人を有する者
- (4) 独立行政法人日本学生支援機構が実施している日本留学試験（令和6年6月～令和7年11月実施分）を受験し、次の別表の要件に該当する者

なお、出題言語（日本語又は英語）は、自由選択とします。

（別表）

学部・学科		日本留学試験の受験科目		
医学部	医学科	日本語 読解、聴解・聴読解（記述含む） 360点以上	数学 （コース2）	理科（2科目自由選択）
			基礎科目合計320点以上	
保健医療学部	看護学科	日本語 読解、聴解・聴読解（記述含む） 360点以上	数学（コース1 又はコース2）	理科（2科目自由選択）
	理学療法学科		基礎科目合計280点以上	
	作業療法学科			

3 出願手続等

入学志願者は、次により出願書類を郵送してください。

(1) 出願期間

令和8年1月19日(月)から令和8年1月26日(月)17時必着

(2) 出願方法

郵送に限ります。

「簡易書留・速達」郵便とし、令和8年1月26日(月)17時までに必ず到着するように発送してください。出願期間後に到着した出願書類は、受理しません。また、直接持参しても受理できません。郵便事情を考慮し、余裕を持って発送してください。

(3) 送付先

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目 札幌医科大学事務局学務課入試係
電話011-611-2111(内線21830・21840)

(4) 出願における注意点

国外在住者が出願する場合は、必ず日本国内在住の代理人が出願手続きを行ってください。国外在住者に対しては、本学からの通知は代理人あてに行います。

なお、本学への問い合わせは日本語で行ってください。また、やむをえない場合を除き入学志願者本人が行ってください。

(5) 出願書類等

出願書類の提出に当たっては、**本学所定の様式**を使用してください。出願書類のうち、エ身元保証人の身元保証書、キ履歴書、ク志願理由等調書については、**本学ホームページに掲載している様式のいずれか**をご使用ください。なお、**ダウンロードした様式のサイズ、枠線幅等の変更はしないでください**。変更された様式による提出は無効といたします。

記入が必要な書類は必ず**ボールペン等の黒インク**を使用してください。消せるボールペンの使用は禁止します。

出願書類等	摘要
ア 入 学 願 書 イ 受 験 票 ウ 写 真 票 エ 身元保証人の身元保証書 オ 身元保証人の住民票又は在留カード両面写し(コピー)	- 必要事項をもれなく記入してください。 - 日本語で記入してください。 - 氏名は自国語、ローマ字、カタカナで記入してください。 - 日本における身元保証人の氏名は、保証人自身が記入し、必ず押印してください。 身元保証人は、日本国内に居住し、留学生の学費と一身上の一切の責任を負うことのできる者とします。 - 写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向きのカラー写真(縦4cm×横3cm)を貼ってください。 - 写真の裏面へ必ず氏名を記入して貼り付けてください。 ※個人の特定が困難な画像(不鮮明、加工が施してある等)は使用できません。
カ 入 学 検 定 料 17,000円 【納入期間】 令和8年1月19日(月)～ 令和8年1月26日(月)17時	郵便局にある青色の払込取扱票に必要事項を記入し、納付した上で、窓口で日附印を受けた払込金受領証を入学願書の所定欄に貼付してください(日附印のない受領証は受理できません)。なお、払込手数料は払込者の負担となります。 ※上記以外の方法での払込は受理できません。 銀行名……………ゆうちょ銀行 口座記号番号………02750-2-100369 払込先……………北海道公立大学法人札幌医科大学 ※ 住所・氏名・電話番号の記入必須 (注) 入学検定料の返還請求 入学検定料の返還請求は、以下の場合のみ受け付けます。それ以外の場合は、いかなる理由があっても納付済の入学検定料は返還しません。 1 入学検定料返還請求ができる場合 (1) 入学検定料を納入したが、入学願書を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合 (2) 入学検定料を誤って二重に納入した場合 2 返還請求方法について 本学ホームページに必要書類や請求方法等の詳細を掲載します。 なお、返還請求の際、払込済の振替払込請求書兼受領証が必要になりますので、大切に保管してください。
キ 履 歴 書	- 日本語で記入してください。 - 必ず本人が記入してください。

ク 志願理由等調書	
ケ 最終出身校(日本の高等学校に相当する学校以上)の卒業証明書又は卒業見込証明書	- 出願資格(2)のア又はイにより出願する者のみ提出してください。 - 出願資格(2)のイの「文部科学大臣の指定した者」に該当する場合は、出願書類について事務局学務課入試係までお問合せください。
コ 最終出身校(日本の高等学校に相当する学校以上)の成績証明書	
サ 国際バカロレア資格証明書の写し(コピー)及び同資格最終試験6科目の成績証明書 シ アビトゥア資格証明書の写し(コピー)及び同資格最終試験4科目の成績証明書 ス バカロレア資格証書の写し(コピー)及び同資格試験の成績証明書 セ ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンストレベル資格(インターナショナルAレベル資格)の資格証書の写し(コピー)及び同資格試験の成績証明書 ソ ヨーロピアン・バカロレア資格証書の写し(コピー)及び同資格試験の成績証明書	出願資格(2)のウにより出願する者のみ、取得した資格にあわせて左記のいずれかを提出してください。
タ 日本留学試験受験票の写し(コピー)	令和6年6月～令和7年11月実施のもの
チ 国籍及び在留資格等を確認出来るもの	パスポートの写し ・氏名、生年月日、性別、国籍、顔写真ページ ・直近の日本入国日のスタンプが押印されているページ なお、出願時において日本国の在留資格を有する場合は、在留カード(両面)またはパスポートの日本国査証部分の写しも提出してください。
ツ 受験票送付用封筒(長3封筒)	・ 受験票を送付する際に使用しますので、長3封筒に890円分の切手(書留速達料金を含む。)を貼って、出願書類とともに封入してください。 ・ 氏名、日本国内の住所及び郵便番号を明記してください。

(6) 留意事項

- ア 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- イ いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。
- ウ 受験手続において虚偽又は重大な不備があった場合は、入学後であっても入学許可を取消すことがあります。
- エ **卒業証明書・成績証明書については、最終出身校が発行する和訳版または英訳版を合わせて提出してください。**
- オ 出願書類提出後に日本国内の連絡先を変更した場合は、直ちに事務局学務課入試係まで申出ください。

4 身体等に障がいのある入学志願者との事前相談

本学への入学志願者で、次表に該当する場合（学校教育法施行令第22条の3に準拠）は、受験上及び修学上の配慮が必要となることがありますので、令和7年12月15日（月）までに必ず本学事務局学務課入試係へ、「身体等に障がいのある入学志願者の受験上の配慮申請書」を提出してください。なお、申請は日本語で行ってください。必要に応じ、本学において、原則入学志願者及び保護者、又はその立場を代弁しうる者等との面談を行います。

申請書様式掲載場所：<https://web.sapmed.ac.jp/jp/public/exam/l0re8300000000eh.html>

問い合わせ先：札幌医科大学事務局学務課入試係 電話011-611-2111(内線21830・21840)



- ア 両眼の矯正視力が0.3未満の者又は視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者
- イ 両耳の聴力レベルが60デシベル以上の者のうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度の者
- ウ 肢体(上肢・体幹・下肢)不自由の状態により、立位もしくは座位の保持又は歩行することが不可能又は困難な者
- エ 肢体(上肢・体幹・下肢)不自由の状態により、筆記又は実験・実習をすることが不可能又は困難な者
- オ 慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
- カ 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度の者
- キ 上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とする程度の機能障害を有する者

- ※1 申請内容を確認のうえ、試験の公平性を確保できる範囲で配慮可能な方法を検討します。
内容によっては、受験上の配慮が十分に提供できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- ※2 申請期限後、怪我等により急遽特別な配慮を要する事由が生じた場合は、直ちに上記問い合わせ先までご連絡ください。
- ※3 申請後に本学へ出願しないこととなった場合、または、出願後に受験を取り止めた場合には、その旨速やかにご連絡ください。
- ※4 提出期日後に申請があった場合は、受験上の配慮が十分に提供できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

5 入学者の選抜方法

次の項目の結果を総合して合格者を決定します。

学部	選抜方法
医 学 部	- 日本留学試験の成績 - 本学医学部が行う一般選抜(前期日程)の第2次試験(個別学力検査・個人面接) - 出願書類の審査
保 健 医 療 学 部	- 日本留学試験の成績 - 個人面接 - 出願書類の審査

(注1) 個別学力検査の出題言語は日本語です。個人面接は日本語で行います。

(注2) 面接により医療人となるための適性を欠くと判断された場合は、成績に関わらず、不合格になる場合があります。

6 試験実施日等

(1) 日程

学部	試験日	教科・科目等	実施時間(予定)
医学部 (注5) (注6)	令和8年2月25日(水)	外国語 ----- 『英語』 「コミュニケーション英語Ⅰ」 「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」 「論理・表現Ⅰ」「論理・表現Ⅱ」「論理・表現Ⅲ」	9:00～10:20 必須
		数 学 ----- 「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」 「数学Ⅲ」「数学A」 「数学B」「数学C」(注1)	11:00～12:40 必須
		理 科 ----- ○「物理」「物理基礎」 ○「化学」「化学基礎」 ○「生物」「生物基礎」 上記3種類の組み合わせから 2種類選択(注2～注4)	14:00～16:00 必須
		面 接(個人)	16:30～
保健医療学部	令和8年2月25日(水)	面 接(個人)	実施時間は、受験票に記載して通知します。(注7) 必須

- (注1) 「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」「数学A」は全範囲を出題範囲とします。
「数学B」は「数列」を出題範囲とします。
「数学C」は「ベクトル」「複素数平面」「平面上の曲線」を出題範囲とします。
- (注2) 「物理」「物理基礎」は全範囲を出題範囲とします。
- (注3) 「化学」「化学基礎」は全範囲を出題範囲とします。
- (注4) 「生物」「生物基礎」は全範囲を出題範囲とします。
- (注5) 数学・理科・外国語・面接のうち、いずれか1教科でも受験しなかった者は、合格者にはなりません。なお、理科は2科目の受験が必要です。
- (注6) 医学部を受験する者の集合時間は、午前8:00～午前8:40(予定)です。
- (注7) 保健医療学部の面接は9時から順番に実施し、集合時間は8:00～8:40(予定)ですが、受験人数等により変更がある場合がありますので、必ず受験票に記載の時間をご確認ください。また、試験開始時刻が正午を過ぎる場合がありますので、適宜、軽食をご持参ください。

(2) 試験の当日持参する物

- ア 札幌医科大学医学部受験票(私費外国人留学生入試)又は札幌医科大学保健医療学部受験票(私費外国人留学生入試)
- ※ 入学手続にも必要となるため、紛失しないように注意してください。
- イ 日本留学試験の「受験票」
- ウ 黒鉛筆(シャープペンシル可)・消しゴム・鉛筆削り

7 入試過去問題の活用

- ア 本学は、アドミッション・ポリシーを実現するため、必要な範囲において、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。
- イ 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。
- ウ 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次の URL にて公表しています。<https://www.nyushikakomon.jp>

8 試験場

札幌医科大学教育研究棟 札幌市中央区南1条西17丁目

- ア 教育研究棟玄関より入り指示に従ってください。最終ページの建物配置図も参照してください。
- イ 受験者入口は変更することがありますのでご注意ください。
- ウ 受験票交付時のお知らせや、当日の案内表示等をご確認ください。
- エ 試験場の下見は玄関前までとし、入場はできません。

9 受験に当たっての留意事項

- ア **天候、事故、その他の事情により交通機関が乱れることがありますので、時間には十分に余裕を持ち、遠隔地の受験者は早めに受験地に到着する等、ご注意ください。**
- イ 試験場には駐車場はありませんので、必ず公共交通機関等をご利用ください。
- ウ 保護者の控室は用意しておりません。
- エ 試験室の下見は出来ません。
- オ 試験場の建物及び本学敷地内は、全面禁煙です。
- カ 受験者への宿泊施設の斡旋は行っておりません。
- キ 受験票裏側に記載の「受験上の注意」をよくお読みください。
- ク 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、その教科・科目等の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ① 出願書類・解答用紙へ故意に虚偽の記入（入学願書や受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入することなど。）をすること。
- ② カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり、見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ④ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 「解答はじめ。」の指示の前に問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑦ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑧ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチを含むウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、本要項(p.9)第4のキに従い事前相談してください）。
- ⑨ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

- ケ 上記ク以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、クと同様です。

- ① 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチを含むウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ＩＣレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に着けていたり、手に持っていること。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

10 合格者の発表

合格者の受験番号を次の方法により発表するとともに、本人（本人が国外に居住している場合は「日本国内の連絡先」）に「速達郵便」により合格通知書及び入学手続きに必要な書類を送付します。

なお、可否に関する電話等での問い合わせには、一切応じません。

発表日時	掲示方法等
令和８年３月１０日（火） 午前１０時（予定）	本学ホームページに掲載します。 https://web.sapmed.ac.jp/ （ホームページへの掲載は、午前１０時以降となります。） 大学構内への掲示は行いません。

11 入学手続

(1) 手続期間

令和８年３月１０日（火）～令和８年３月１５日（日）１７時必着

この期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

(2) 書類の提出方法

郵送に限ります。

「簡易書留・速達」郵便により、令和８年３月１５日（日）１７時までに必ず到着するように発送してください。

なお、手続期間後に到着した書類は、受理しません。また、直接持参しても受理できません。郵便事情を考慮し、余裕を持って発送してください。

(3) 手続に必要な書類等

- ア 札幌医科大学医学部受験票（私費外国人留学生入試）又は札幌医科大学保健医療学部受験票（私費外国人留学生入試）
- イ 入学料 282,000円（郵便振替により納入してください。）
※ なお、入学料は変更することがあります。
- ウ 在留カードの表裏両面の写し、又は外国人登録証明書の表裏両面の写し
- エ パスポートの写し
- オ その他、入学手続の詳細については、合格通知書と共に送付する文書でお知らせします。

12 入学手続後の変更

ア 本学に入学手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学・学部に入學手続を行うことはできません。また、他の国公立大学・学部に入學手続を行った者は、本学に入學手続を行うことはできません。

イ **いったん納入した入學料は、いかなる理由があっても返還しません。**

ウ 入學手続完了者で特別の事情により入學できなくなった者は、速やかに「事務局学務課入試係」に連絡をしてください。

13 個人情報の取扱い

ア 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守すると共に「個人情報の保護に関する法律の施行に関する北海道公立大学法人札幌医科大学規則」に基づき管理します。

イ 入學志願者から得られた出願書類に記載されている個人情報については、本学の入學者選抜及び入學手続等の諸業務、入學者選抜方法等の調査研究・改善を行うために利用します。

ウ 入學者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入學者選抜方法等における調査研究・改善を行うために利用します。

エ 入學者についてのみ、出願書類に記載されている個人情報及び入學者選抜に用いた試験成績の個人情報について、本学の学籍管理、学習指導、キャリア支援、学生支援関係業務（授業料免除・修学資金申請等）及び授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

オ 調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

14 修学のための費用

(1) 入学初年度は、次の費用を必要とします。

- ・ 入學料 282,000円
- ・ 授業料 535,800円（年額：4月と10月の2期に分納）
※ なお、上記の納付金は予定額であり、入學時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。
- ・ 教科書等 約80,000～100,000円
※ 金額は、毎年度異なります。

(2) その他の費用

- ・ 共用試験（Pre-CC OSCE、C B T）受験料（医学部4年生） 33,000円
- ・ 共用試験（Post-CC OSCE）受験料（医学部6年生） 20,000円
※ 金額は変更になる場合があります。
※ 再試験受験の場合、別途同額を必要とします。
- ・ その他、実習で大学の外にある施設に配置された場合の宿泊費や交通費等の諸経費は、原則として自己負担になります。

15 札幌医科大学後援会について

「札幌医科大学後援会」は、本学の教育事業を後援し、その発展に協力することを目的とし、学生の福利厚生及び課外活動への支援等、平等かつ公平な事業内容を心がけ、次の事業を行っています。

なお、入学者の保護者の皆様には、特段の事情がある場合を除き、本会にご加入いただいています。

会 費	医 学 部	200,000円
	保健医療学部	100,000円

※ 原則として一括納入

事業内容

ア 医学及び保健医療学専門書や国家試験関係図書を附属総合情報センター（図書館）に寄贈しています。

イ 学生生活及び実習中における事故や傷害等を補償する保険の保険料を助成しています。

ウ 学生の海外派遣（語学研修・臨床研修）経費を助成しています。

エ 学生の学外実習に要する経費及び必要な予防接種費等を助成しています。

オ 国家試験対策に係る経費を助成しています。

カ 大学祭等各種行事及びサークル活動に要する経費を助成しています。

キ その他、本会の目的達成上必要と認める事業を行っています。

16 その他特記事項

- ・ 試験実施内容等を変更することがありますので、本学 ホームページ等、本学からの発表にご注意ください。
- ・ その他受験に際しての留意事項等は、本学ホームページや受験案内等でお知らせしますので必ずご確認ください。

札幌医科大学ホームページ 入試情報

<https://web.sapmed.ac.jp/jp/public/exam/>

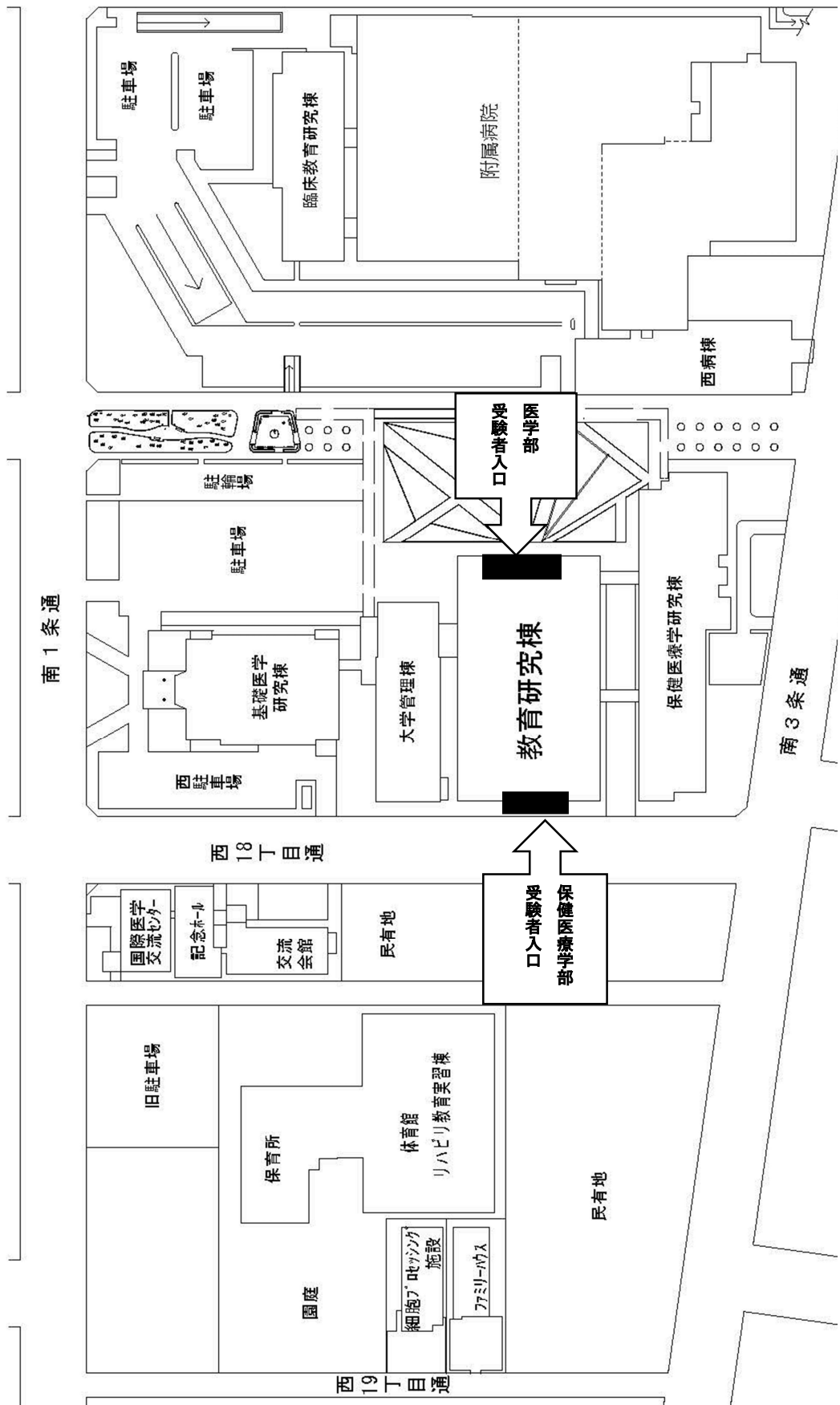
受験情報

<https://web.sapmed.ac.jp/jp/public/exam/10re8300000005oi.html>



札幌医科大学配置図

図 16 丁目



※ 受験者入口は変更することがありますのでご注意ください。
受験票送付時のお知らせや、当日の案内表示等をご確認ください。



問い合わせ先

〒060-8556

札幌市中央区南1条西17丁目

札幌医科大学事務局学務課入試係

電話011-611-2111（内線21830・21840）

8：45～17：30（土・日・祝日を除く。）

*問い合わせは、日本語で行ってください。また、やむを得ない場合を除き入学志願者本人が行ってください。